

6.12.2.2 予測

1) 工事の実施

(1) 予測の概要

当該事業の実施に伴う環境の変化が、事業実施区域周辺の海域生態系に及ぼす影響について、表-6.12.2(8)に示すとおり予測した。

表-6.12.2(8) 海域生態系予測の概要

項目	内容
予測項目	基盤環境 地域を特徴づける注目種 生態系の機能と構造
影響要因	造成等の施工による一時的な影響（赤土等の流出）
予測地点・予測範囲	事業実施区域前面海域を中心に、通路川河口付近のトゥールグチから白保にかけての海域
予測対象時期等	個々の重要な種の分布又は生息環境への影響が的確に把握できる時期
予測手法	「第6章 6.5.1土砂による水の濁り」、「第6章 6.11海域生物」の予測結果を活用して、サンゴ類、海藻草類、魚類、大型底生動物を中心とした海域生物全体についての類型区分から生態系について整理し、基盤環境、地域を特徴づける注目種、生態系の機能と構造の変化を予測

(2) 予測方法

① 基盤環境

基盤環境の変化の予測に当たっては、生物の生息環境として「第6章 6.5.1 土砂による水の濁り」から、事業実施区域周辺海域の物理的環境条件（波浪、潮流）、化学的環境条件（水質、底質）の予測結果を活用するとともに、「第6章 6.11海域生物」から、サンゴ類、海藻類の予測結果を活用し、工事の実施により、事業実施区域周辺海域において重要であると考えられる類型区分であるサンゴ礁、海藻藻場の変化を予測した。

② 地域を特徴づける注目種

注目種の生息環境は、事業実施区域周辺海域を特徴づける基盤環境であるサンゴ礁や海藻藻場の上に成り立っていることから、注目種の予測は、基盤環境の変化に基づき行った。

サンゴ礁、藻場における上位性種については、食物連鎖の上位に相当する魚食性魚類に着目し、生物の種間・種内関係や食物連鎖について、既存知見や魚類胃内容物調査の結果から、基盤環境の変化が及ぼす影響を予測した。典型性種は、既存調査、現地調査の結果から、典型性種の生息・生育環境を規定する地形・基質、物理・化学的環境条件について整理、解析し、基盤環境の変化が及ぼす影響を予測した。